



## 3月の青空の下、庭に

### スイセンの花が咲いています



愛知県豊川市パート10

息子が小学一年生になりました。初登校の日に私も教室まで先生の許可を得て見に行きました。他の子と比べあまりにも小さいのでいじめに遭わないかと心配しましたが、他の学年の子どもたちが、小さな息子の噂を聞いてみんな見に来るのです。「わあかわいい」と5年生や6年生の子どもたちが、息子の教室をのぞいてはきゃっきゃきゃつきゃつ騒いでいます。息子はニコニコして動じる風はないので私は安心しましたが、先生が皆をしかったのでその場は治りましたが、あまりにも小さいといじめの対象はそれとして良かったと思いい学校を後にしました。

これから息子はどんな学校生活を送るのか心配ですが、先生に任ずしかありません。何とかなるのではと呑気に構えている私でした。

私の仕事は順調で、中学生に家庭学習の教材を販売、配本する仕事ですが、全部地区の主婦の方をお願いしてセールスから配本までやって頂いています。コーチャーさんと呼んでいます。売り上げは名古屋支局の20の代理店でいつも200に入っていました。月商は100万円ほどあり、経費と言っても家は妻の親御さんの家を無料で借りているので0円、広告費は学研が持つてくれるので0円、忙しくなると来たのと妻のかをが病弱ですので、パートさんをお願いしてその方

の給料が5万円ほどですから、車のガソリン代を引いても90万円は手元に残ることになっていました。生活は楽な方ですが、かをがほとんど食事の用意ができませんので夜は外食です。ですから我が家のエンゲルケースーは高い方でした。私はお金に無頓着ですので、かをが管理していましたがいくら支出がありいくら残っているのか、さっぱりわかりません。コーチャーさんには毎月2回の会合にお菓子とお茶代がいますが、そんなのはしれています。毎年3回食事を開いて成績優秀者に賞金を出していただきました。その分は惜しみなく使っていましたね。コーチャーさんあつての成績ですからね、大事にしなければなりません。

豊川に来て7年ほど経ちました。かをの病気があまり良くなりません。気分でも変えれば良くなるかと、私は豊川で新築ですが一番高い7階建てのマンションの一番上の部屋を買った事にしました。見晴らしの良い所に住んでいれば少しでも気分が良くなるのではとの配慮からです。かをの両親の許しを得て引っ越しました。3DKでベランダが広くゴルフの素振りができるほどです。そのころ私はゴルフに夢中になっていました。近くのゴルフ場の会員券を買って、毎週1回はゴルフ場でプレーをしていました。スポーツは子供の頃から得意でゴルフもすぐにシングルになりました。後に私は化粧品店を経営することにになり、その中でアールビオン化粧品品のゴルフコンペで優勝して、カラーテレビやら色々景品をもらった思い出があります。そんなこんなでマンションの生活も快適ですが、しかし、悩みが一つありました。かをですが、うつ病と

は自殺する人が多いと聞いていたので、もし7階から飛び降りたらどうしようかと心配で、仕事をしていたにも部屋には昼間かをが一人で何を考えるかしれませんので、なるべく朝家を出たら3時ごろには一度帰って様子を見ることにしました。いつもそれが頭にありどきどきの毎日でした。

それ以外はマンションの生活は快適で、7階から眼下に見える豊川の街並みは気分の良いもので当時では一番高い建物ですから、気持ち良かったですね。

息子は体は小さいですが元気に飛び回っています。それが何よりです。あとはかをのうつ病が治ることだけです、私は元気でほとんど休みなしで仕事とゴルフに精を出していました。

かをの豊川市での病院の先生から、名古屋に

うつ病の権威と言われる先生が来た。聞いて行ってみる事にしました。名古屋大学附属病院の笠原教授という方と聞いて、名古屋の病院まで車で1時間30分程ですが行きました。私も一緒に診察室に入る様に言われ二人で診察室に入りました。先生はまず私をじっと見つめ、穴の開くほど見つめながら私の話を聞いていました。後で知ったのですが、原因が主人にもあるのではと私を見つめておられたようです。その後、かをの話を聞きながら即入院と言われびっくりしました。2、3日中に入院の準備をして来るように、詳しくは看護師に聞くようにとのこと、いきなりのことで困ってしまいました。うつ病の権威が言うのですから従うしかないかと、かをに「心配しなくていいよ、ゆっくり入院して静養すれば治るよ」と言って本人も納得して入院を決めました。

か食事のこととかで仕事ができるの」「大丈夫だと思えますよ。今までも食事はほとんど外食でして、和宜と二人で外食します」「弘さんはいいかもしれないけど和宜は子供だから子供の食べるものが毎日外食ではね」「和宜は私たちが預かりましょう。長くなりそうなのでこの際、かをが退院して来ても暫くは何もできないから、学校もこの際転校して家から和宜は通えばいいし」と小学校を転校する様に両親は言ってきましたが、私はどうなるの？一人でマンション暮らし？私まで面倒見てもらおうわけにいきませんしそれもいいかと、和宜が2年生の春です。私の家庭は息子が両親の家に、かをが病院に、私は一人暮らしにとバラバラになりました。かをの入院が無事済んでどれくらい入院になるかわからないとの事、まあ帰って来ても和宜のいる両親の家にいつときは行くと思えますので、私の一人暮らしは長く続く予感がしていました。それから、私の生活が少しず

つ乱れて来るのです。何せお金はあるのですしマンションでの一人暮らし、每晚外食、飲み屋に通う生活が始まりました。今日は居酒屋、明日は寿司屋、その次は小料理屋、そのあとはスナックでカラオケ、そんな生活にどっぷり浸かり始めました。何しろ寂しい夜です。独寝の生活がいつまで続くのか、誰か側に女性が現れるのか？

籠谷 弘



### 歌声喫茶 3月・4月の予定

「西院」(第2、4木曜日)

3月13日、27日

4月10日、24日

### 楽々亭第51回 3月の予定

3月18日(火)

西京区役所洛西支所第三会議室

午後1時30分～3時30分

### ともしび通信

発行元：NPO 法人没イチの会・京都

住所：京都市西京区大枝北沓掛町一丁目5番地2-406

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●ともしび通信では、皆様の投稿を募集しております。身の回りの出来事や体験談など、何でも結構です。楽しかったこと、つらい想いをしたことなど、様々な胸の内を皆様と共有して行きたいと考えております。